

埼玉県老人クラブ連合会機関誌

平成30年
3月20日

NO. 114

彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA

目次	●平成29年度 第3回理事会／第4回理事会	2
	●平成30年度 一般会計予算	3
	●さしまスローライフ創立十周年記念式典	3
	●平成30年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表	4
	●各地区連絡協議会開催報告	5
	●埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会	6
	●平成29年度 埼玉県老人クラブ連合会会長表彰受賞者名簿	7
	●特集「友愛活動」について②	8-9
	●平成29年度 埼玉県老人クラブ健康づくり大学	10
	●平成29年度 友愛実践活動研修会	11
	●平成29年度 県老連女性リーダー日帰り交流研修会	12
	●芸達者の祭典／川越市老連	13
	●健康づくり活動部門	14
	●全老連100万人会員増強運動特別賞	15
	●笑顔あふれるお茶会／元気に活躍する会員さん紹介／編集後記	16



彩の国

平成二十九年年度 第三回理事会

平成二十九年十二月十五日(木)、川口総合文化センターにおいて第三回理事会を開催しました。出席者は理事十七名、監事一名で概要は次のとおりです。

議事録署名人

- ・会長 高橋義一
- ・監事 後藤勉

◆第一号議案「職員給与規程の一部改正について」

原案のとおり承認されました。

◆第二号議案「平成三十年度事業骨子について」

原案のとおり承認されました。

平成二十九年年度 第四回理事会

平成三十年三月九日(金)、彩の国すこやかプラザにおいて第四回理事会を開催しました。出席者は理事二十名、監事二名で概要は次のとおりです。

議事録署名人

- ・会長 高橋義一
- ・監事 野口元固
- ・監事 後藤勉

◆第一号議案「平成三十年度事業計画(案)について」

原案のとおり承認されました。

◆第二号議案「平成三十年度収支予算(案)について」

原案のとおり承認されました。

◆第三号議案「基本財産の取り崩しについて」

原案のとおり承認されました。

基本方針

現在、各市町村老人クラブ連合会は、クラブ活動を市町村独自の地域支援事業に参画させ、多様な取り組みを実施しているところである。老人クラブでは、地域の支援を必要とする会員・高齢者を対象に声かけ、安否確認、話し相手等の友愛活動に取り組んできた。その活動及び役割は、地域支援事業に貢献できる活動であり、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という視点から、今後ますます期待されるところである。私たち高齢者は多年にわたって培ってきた経験、知識、技能を最大限に生かして、人間性豊かな地域社会づくりに貢献し、社会の信頼と期待に応えるにふさわしい活動の推進に努める。

超高齢社会を迎えた本県において、老人クラブは、活力ある地域づくりの担い手として欠くことのできない存在となっている。また、本年4年目となる「埼玉3万人会員増強運動」を更に全力で取り組み、新しい仲間の輪を広げ現状を打開していく。老人クラブ活動はそれ自体が介護予防につながっており、内に外に開かれた活動に誇りと自信を持って前進すべきである。埼玉県老人クラブ連合会は、全

国三大運動の「健康づくり」、「在宅福祉を支える友愛活動」、「社会奉仕の日」をはじめ、「のぼす！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国統一メインテーマを踏まえ高齢者の社会参加、生きがい活動、介護予防等の諸活動を推進するとともに、市町村老人クラブ連合会との連携を一層強化し、関係機関・団体との連携を深め、広く高齢者並びに地域に開かれた活動の展開を図り、次の諸施策を積極的に推進する。

重点目標

- 1 老人クラブは、一般社会に開かれた組織とする
- 2 健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 3 自主性・主体性の高い老人クラブづくりと老人クラブリーダーの育成指導
- 4 市町村老人クラブ連合会の組織強化の推進・事務局との連携
- 5 友愛活動、地域(子ども)見守りパトロール活動、防犯活動の強化
- 6 高齢者に対する交通安全についての啓発活動の推進
- 7 新地域支援事業への参画の推進
- 8 埼玉3万人会員増強運動の展開、県老人クラブ連合会の組織強化の推進



平成30年度一般会計予算

(単位：千円)

収入の部	52,224
・基本財産利息収入	490
・分担金収入	15,617
・一般事業収入	2,790
・県補助金収入	10,212
・共募配分金収入	1,500
・負担金収入	3,025
・寄付協賛金収入	1
・基本財産取崩収入	18,588
・前期繰越収入	1

支出の部	52,224
○会議費	1,013
○事業費	16,514
・老人クラブ大会費	1,880

・女性リーダー研修会費	1,506
・友愛活動事業費	646
・女性委員会活動事業費	569
・市町村育成事業費	80
・市町村老連会長研修会費	40
・社交ダンス大会費	190
・地区連協活動費	831
・高齢者健康増進事業費	2,788
・健康づくり大学費	1,747
・機関誌発行費	4,150
・研修会会議参加費	1,085
・市町村活動助成事業費	1,002
○管理費	31,573
・職員給与費	28,399
・旅費	180
・事務費	2,994
○負担金	1,600
○繰出金	1,524

さしまスローライフ創立十周年記念式典

〈役員役割分担が明確な程クラブは前進する〉

川口市のさしまスローライフは、平成十九年十二月二日、会員数百五十八名で発足したが、このたび創立十周年を迎え、一月三十一日(水)、戸塚西公民館に於いて記念式典が行われました。

鯨井寛正会長はこの十年間、自立した老人クラブを目指し、会員数三百六十名の大規模クラブに成長させてきました。

また、老人クラブの活動が地域社会の中でより重要になってくることを踏まえ、お互いが支え合いながら、安心して暮らせる地域を築く活動を十年間行ってきたようです。この記念式典を契機に、次の十年間は「家から一歩外へ」をモットーに、会員と共に元気に歩いて行きたいと記念紙の挨拶で述べられています。

更に会長挨拶の中で、小学校・農協・公民館との繋がりは、「人と場所の出会いが大切」と述べられています。

◇映像による活動紹介

さしまスローライフの会員数、基本方針、運営方針、クラブの特

徴、クラブ活動状況等プロフィールを映像により、分かり易く紹介しました。

◇アトラクション

①「二人羽織」。軽妙なしぐさで、会場は笑いの渦でありました。

②「ウエディングドレスのファッションショー」。(ドレスは全て障子紙、会員が二ヶ月がかりで制作。)

モデルは九十歳の二人を含め十一名のショー。会場は名前を呼ぶ声と拍手のありま

しでありました。

記念式典の



イベントを見て感じたことは、紙でドレスを作り、ウエディング・ファッションショーに仕立て、展開するさしまスローライフ会員の発想力、企画力、行動力の凄さであります。

新座市 伊藤 史郎

平成30年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表

月	埼玉県老人クラブ連合会	全老連・関東地区老連
4	<ul style="list-style-type: none"> ○会員章の普及 ○会員増強運動（年間通全国運動） ○高齢者の生きがい・健康づくりの推進（年間通） ○老人クラブ保険の未加入市町村ゼロ運動の展開（年間通） ○会計監査 ○地区連絡協議会（南23日） ○女性委員会交流研修会（長瀬町長生館 19日～20日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○関東ブロック事務局長会議（東京都 10日）
5	<ul style="list-style-type: none"> ○地区連絡協議会（東25日・西2日・北18日） ○第1回理事会（16日） ○定時評議員会（31日） ○第2回理事会（31日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国女性代表者会議（霞が関 15日） ○関東ブロック会長・事務局長会議（東京都 8日）
6	<ul style="list-style-type: none"> ○ワナゲ・マブダーツ普及講習会（29日） ○老人クラブ手帳の斡旋 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村老連会長研修会（11日） ○老人クラブ健康づくり大学の開設（18日） ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第115号）発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国事務局長会議（霞が関 2日～3日） ○関東ブロックリーダー研修会（東京都 5日～6日） ○関東ブロック活動推進員等研修会（栃木県 19日～20日）
8	<ul style="list-style-type: none"> ○新任単位クラブ会長研修会（老大公開講座） ○女性リーダー泊研修会（東京都 30日～31日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国活動推進担当者セミナー（霞が関 21日） ○全国中央セミナー（霞が関 7日～8日）
9	<ul style="list-style-type: none"> ○老人の日（15日） ○老人週間（15日～21日） ○全国一斉「社会奉仕の日」（20日） ○第3回理事会 ○南部地区作品展示会（さいたま市プラザノース 28日～10月1日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○老人の日（15日） ○老人週間（15日～21日） ○全国一斉「社会奉仕の日」（20日）
10	<ul style="list-style-type: none"> ○老人クラブ活動日誌・会計簿の斡旋 ○社交ダンス大会（富士見市民文化会館 19日） ○シルバースポーツ大会（熊谷スポーツ文化公園 30日） ○北部地区ワナゲ大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国女性リーダーセミナー（霞が関 11日～12日） ○関東ブロック連絡協議会（千葉県 22日～23日）
11	<ul style="list-style-type: none"> ○東部地区グラウンド・ゴルフ大会 ○西部地区グラウンド・ゴルフ大会 ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第116号）発行 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ○第4回理事会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国老人クラブ大会（沖縄県 4日～5日）
1	<ul style="list-style-type: none"> ○埼玉県老人クラブ大会（川口総合文化センター 25日） ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（特別号）発行 ○友愛活動研修会 ○北部地区作品展示会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国友愛活動セミナー（霞が関 30日～31日）
2	<ul style="list-style-type: none"> ○地区連絡協議会 ○東部地区作品展示会 ○西部地区作品展示会 ○女性リーダー日帰り研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国会長・事務局長会議（霞が関 4日～5日）
3	<ul style="list-style-type: none"> ○第5回理事会 ○機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第117号）発行 	

各地区 連絡協議会 開催報告

東部地区

平成三十年二月五日(月)
春日部市総合福祉センター

〈講話〉

埼玉県警察本部生活安全企画課

「防犯対策等について」

〈説明〉

県老連平成三十年度事業骨子

新地域支援事業

〈協議事項〉

- ①平成三十年度事業について
- ②平成三十年度友愛実践活動モデル事業モデル市町村老連の選定について
- ③埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会のアトラクション出演クラブ選定について
- ④その他・意見交換

西部地区

平成三十年二月二十一日(水)
富士見市民文化会館

〈講話〉

埼玉県警察本部生活安全企画課

「防犯対策等について」

〈説明〉

県老連平成三十年度事業骨子
新地域支援事業

南部地区

平成三十年二月二十八日(水)
彩の国すこやかプラザ

〈講話〉

埼玉県警察本部生活安全企画課

「防犯対策等について」

〈説明〉

県老連平成三十年度事業骨子
新地域支援事業

〈協議事項〉

- ①平成三十年度事業について
- ②その他・意見交換

北部地区

平成三十年二月八日(木)
寄居町中央公民館

〈説明〉

県老連平成三十年度事業骨子

新地域支援事業

〈協議事項〉

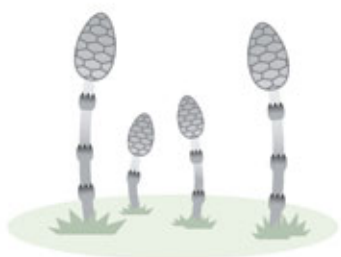
- ①平成三十年度事業について
- ②平成三十年度友愛実践活動モデル事業モデル市町村老連の選定について
- ③埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会のアトラクション出演クラブ選定について
- ④その他・意見交換

- 〈協議事項〉
- ①平成三十年度事業について
 - ②平成三十年度友愛実践活動モデル事業モデル市町村老連の選定について
 - ③埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会のアトラクション出演クラブ選定について
 - ④その他・意見交換

主な協議結果は次のとおりです。

地区連協

- 趣味の作品展示会
東部地区 未定
西部地区 和光市で検討
南部地区 さいたま市で開催
北部地区 熊谷市で検討
グラウンド・ゴルフ大会
東部地区 未定
西部地区 未定
ワナゲ大会
北部地区 本庄市で検討



平成三十年度 埼玉県老人クラブ 健康づくり大学 学生募集！

近年、高齢者の健康づくりの重要性が高まるなかで、生きがいや健康づくりに積極的に取り組んでいる老人クラブへの期待は益々大きくなっています。本大学は、健康づくり活動をより積極的に推進するために、老人クラブに係わる知識も兼ね備えた健康づくりリーダーの養成を目的としています。

- ①開校年月日
平成三十年七月十八日(水)～十二月ごろまで 全十五回(予定)
- ②開校場所
彩の国すこやかプラザ他
- ③入学資格
原則として七十五歳未満で、市町村老連から推薦された者
- ④卒業後、地域活動が期待できる者及び七十五歳未満の非会員の高齢者
- ⑤入学募集人数 七十名程度
- ⑥学費
五千円(会員) 一万円(非会員)
- ⑦講座内容
高齢者向け指圧、友愛活動の進め方、新地域支援事業について、筋力トレーニング等
- ⑦問い合わせ先
埼玉県老人クラブ連合会
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
彩の国すこやかプラザ内
電話 048-822-17330

平成29年度

埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会

○開会（司会内田まさこ副会長）

平成三十年一月二十六日（金）、川口総合文化センター（リリア）で開催。成田準之助副会長の開会のことば、国歌斉唱、高橋義一会長のあいさつ、知事代理田島浩県福祉部長、奥ノ木信夫川口市長の祝辞。県老連役員の紹介が行われた。

○表彰

平成二十九年度の育成功労者として、百四名、優良老人クラブ六団体、会員増強優良クラブ三百七十三団体に表彰状が贈呈される。

○講演

県老連高橋義一会長は昭和二年生まれ、少年飛行兵、教員、川口市議など経験から得たものは健康であること。健康に関する思いを語った。

○アトラクション

宮代町の和楽会、新座市の二葉会、川口市の青五松寿会と県老連女性委員による演技が披露された。

○閉会

竹内榮一副会長の閉会のことば

で午後三時過ぎに散会。

深谷市 小林 英



- ⑨エージオタウンいきいきクラブ
- ⑩いきいきクラブ上宿たちばな会
- ⑪平方嶺々家業友いきいきクラブ
- ⑫西上尾第二団地いきいきクラブ
- ⑬原市二区つくし会
- ⑭原市三区さつき会
- ⑮原市四区いなり会
- ⑯原市八区さくら会
- ⑰原市九区いきいきクラブ
- ⑱原市10区あけぼの会
- ⑲尾山台団地栄和会
- ⑳小泉寿楽会
- ㉑下芝いきいきクラブ
- ㉒中分寿楽会
- ㉓中妻和幸会
- ㉔サニータウン永楽会
- ㉕泉台彩泉会
- ㉖西上尾第一団地いきいきクラブ
- ㉗上平第一寿会
- ㉘上郷寿会
- ㉙眞の木いきいきクラブ
- ㉚下平塚みどり会
- ㉛シラコバト団地白寿会
- ㉜錦町いきいきクラブ
- ㉝地頭方いきいきクラブ
- ㉞東今泉いきいきクラブ
- ㉟西宮下一区いきいきクラブ
- ㊱川いきいきクラブ
- 草加市**
- ①谷塚親和会
- ②新里寿クラブ
- ③東町あやめ会
- ④うさぎ寿会
- ⑤ニコニコ倶楽部
- ⑥五丁目長生会
- ⑦氷川町第一長寿会
- ⑧氷川町西部長生会

- ⑨第三青寿会
- ⑩旭クラブ
- ⑪長栄寿会
- ⑫紅葉会第一
- ⑬新栄会
- ⑭華分クラブ
- ⑮新寿会
- ⑯松栄会
- 越谷市**
- ①桜井第二長寿会
- ②大泊東ゆうゆうクラブ
- ③大竹長寿クラブ
- ④大道長寿クラブ
- ⑤敬友会
- ⑥西6丁目熟年会
- ⑦出津健康クラブ
- ⑧蒲生東寿会
- ⑨蒲生三丁目三寿会
- ⑩越谷ファミリータウンシルバークラブ
- ⑪川柳第三長寿会
- ⑫大房新生寿会
- ⑬北越谷桜梅会
- 蕨市**
- ①百仙会
- ②六実会
- ③北2シニアクラブ
- ④土橋長生会
- ⑤須賀町松寿クラブ
- ⑥さわらび会
- ⑦塚越和楽会
- ⑧中町さくら会
- 戸田市**
- ①美女木一丁目長寿会
- ②夏浜長生会
- 入間市**
- ①東会
- ②U-アリーナみのり会

- ③一丁目福寿会
- ④松葉会
- ⑤北中野不老会
- ⑥ひむがしクラブ
- ⑦むさしの会
- ⑧藤沢第二千歳会
- ⑨みつば会
- ⑩はなみずき会
- ⑪あけぼの会
- 桶川市**
- ①たんぽぽクラブ
- ②三田原会
- ③坂田寿会
- ④末広二丁目福寿会
- 久喜市久喜**
- ①南上町親好会
- 北本市**
- ①藤ノ実会
- 八潮市**
- ①鶴一長寿会
- ②上二親和会
- ③若柳柳睦会
- ④垢長寿会
- ⑤上馬場福寿会
- ⑥大曾根中長寿会
- ⑦西袋福寿会
- 富士見市**
- ①上住会
- ②谷津の森クラブ
- ③末広会
- ④第二長寿会
- ⑤夢クラブ関沢
- ⑥打越せせらぎ会
- ⑦ことぶき会
- ふじみ野市**
- ①清見清寿会
- ②上福岡四丁目福寿会

- ③北野みどり会
- ④丸山宝樹会
- ⑤川崎寿楽会
- ⑥旭交遊会
- ⑦三和会
- ⑧花水木会
- ⑨親和会
- 蓮田市**
- ①ダルマ倶楽部
- ②中間戸悠々会
- 鶴ヶ島市**
- ①末広会
- ②共栄中央菊寿会
- ③星和シニアクラブ
- ④新和会
- ⑤御折北部シニアクラブ
- 日高市**
- ①高麗川区高砂会
- ②南・福寿会
- 白岡市**
- ①新白岡悠友会
- ②パーティィンフレンドリークラブ
- ③爪田ヶ谷アズマ会
- 伊奈町**
- ①若草会
- ②気楽会
- 三芳町**
- ①藤久保二区老人クラブ白藤会
- 嵐山町**
- ①平澤楽しみ会
- ②吉田娯楽クラブ
- 横瀬町**
- ①中郷シニアクラブ
- ②根古屋長寿会
- 長瀨町**
- ①宝登クラブ

- ②健康長寿会
- ③岩田鶴齡クラブ
- 上里町**
- ①東町健康クラブ
- ②一・二・宮・千寿会
- ③古新田老人クラブ
- ④本郷福寿クラブ
- ⑤堤老人クラブ（明星会）
- 寄居町**
- ①常木ことぶき会
- ②末野東部長寿会
- ③塚田長寿会
- ④用土第二長寿会
- ⑤用土第四長寿会
- 宮代町**
- ①学園台幸友会
- ②宮代台ふれあいクラブ
- ③炬友クラブ
- 松伏町**
- ①鶴寿会

- 全国老人クラブ連合会「活動賞」
- 春日部市いきいきクラブ連合会
- 中丸親和会（北本市）
- 大宮プラザシニアクラブ（さいたま市）

- 全国老人クラブ連合会「100万人会員増強運動特別賞」
- 和光市生いきいきクラブ連合会
- 三芳町老人クラブ連合会
- 中間戸悠々会（蓮田市）

平成29年度 埼玉県老人クラブ連合会会長表彰受賞者名簿

1 育成功労表彰(104名)

川越市
中川 聡昭 石川 悦子
高橋 仁 中西 史郎
熊谷市(熊谷)
岡本 清
川口市
武田藤次郎
さいたま市
山口 雅幸 横尾 十八
田所 秀雄 建部壽満子
荒川せつ子 吉岡志津枝
宮口静枝
秩父市(秩父)
小嶋 嘉之 小池 幸蔵
宮城 常嘉
加須市(加須)
廣瀬 登 村山 忠一
大澤 利男
加須市(騎西)
渡邊 敦英 福田 理市
川島 清
加須市(北川辺)
木村八郎
加須市(大利根)
長谷川雅之 青木 利雄
大塚 久雄 梅山 昌弘
本庄市
青山真起雄 小口 正
伊藤 友吉
春日部市
木村 功 山崎勇四郎
香山 信二 青田 英之
石田 慎一
羽生市
須永 彰 長谷川 清
中村 貞夫 金子 正明
深谷市
小林 英 内田 善晴
丸山真之亮 島田かつり
上尾市
須田 徹男 遠藤 好佑
関根 重夫 桐生 武高
高桑 初雄
草加市
橋本 勝雄 加藤 武
村上 秀男 高橋智枝子
山浦 祇彦
越谷市
山口 玉子 鈴木 欽司
秋山 和夫 玉井 光夫
蕨市
小倉 清
入間市
坂間 健二 石田 公威
町田 春治
志木市
小松 喜六 阿多 紀子
新座市
大島 恵巳 伊藤 健二
長谷川綱江 菊原 敏之
久喜市(久喜)
関 守治 岡安 時子
濱田 晃助 中村 勇
北本市
佐田 一郎 関根 良男
八潮市 渡辺 哲夫
富士見市
谷合 傳治 堀井 正男
中西 捷三
ふじみ野市
浦谷 茂夫 佐々木巻夫

田中 正一 中村 正博
雪平 武司
三郷市
菅原 恵 小倉 武雄
岡庭 一子
鶴ヶ島市
瀧島 一郎 芳野登伎男
岸田 登 田口 武男
吉川市
関根 孝子 鈴木 初男
白岡市
三浦 英雄 関根 芳郎
三芳町 中山 四郎
嵐山町 小林 順行
横瀬町 八木原貞雄
小鹿野町
久保 良子 豊田まき子
上里町
花形 宏一 矢沼 賢一
下山 彰夫
寄居町
新井正一郎
宮代町
鈴木 健三 斉藤 立代

2 優良老人クラブ表彰(6団体)

川越市
花みずき会
本庄市
河内寿楽会
春日部市
庄和南部地区いきいき
クラブ連絡協議会
越谷市
蒲生東寿会
朝霞市
膝折上寿会
桶川市
東観シニアクラブ

3 会員増強優秀クラブ表彰(373団体)

川越市
①蔵根っ子クラブ
②松葉クラブ
③若水会
④五ッ又親和会
⑤諏訪町みもぎ会
⑥高砂睦会
⑦砂新田一丁目あさやま会
⑧福原支部霞町わかぎ会
⑨熊野町熊和会
⑩増形瑞穂会
⑪寿町瑞穂会
⑫大塚新田瑞穂会
熊谷市(熊谷)
①柿沼第一長寿会
②新島福寿会
③東別府長寿会
熊谷市(大里)
①大里支部第5クラブ
川口市
①本1若葉会
②本2妙智会
③本3鶴亀会
④幸2長生会
⑤飯1長生会
⑥仲1明生会
⑦原町明生会
⑧中青木1緑寿会
⑨青4白寿会

⑩上青木南弥生会
⑪上青木三和会
⑫前川3白寿会
⑬南前川1白寿会
⑭元1西千寿クラブ
⑮元6幸寿会
⑯朝1光明クラブ
⑰朝3福寿会
⑱末広3若竹会
⑲鎮3鎮寿会
⑳東鎮家5丁目鎮寿会
㉑鎮家百世会
㉒本寿会
㉓江戸袋長寿会
㉔新松会
㉕新郷赤寿会
㉖大東若水会
㉗在家白盛会
㉘あやめ会
㉙神根長寿会
㉚赤山第3シニアクラブ
㉛上谷長生会
㉜寿富士会
㉝パークハイツ寿クラブ
㉞峰寿会
㉟鶴亀会
㊱芝1寿会
㊲安行成寿会
㊳安行吉美会
㊴戸塚東部長寿会
㊵立山長寿会
㊶若桜会
㊷桜友会
㊸共栄会
㊹坂三共栄会
㊺敬寿会
㊻南鳩ヶ谷四丁目南福寿会
さいたま市
①中郷千歳会
②宝来みのりクラブ
③中釘やよい会
④内野本郷老人クラブ睦月会
⑤若葉会
⑥和楽美の会
⑦佐知川下天寿会
⑧松原第一松寿会
⑨松原第三松寿会
⑩日進1丁目青葉会
⑪日進2丁目長楽会
⑫宮原町1丁目幸楽会
⑬明和会
⑭神山神和会
⑮別所梅の美会
⑯奈良別所団地松葉会
⑰東大成町1丁目菜の花会
⑱吉一みどり会
⑲天沼陸ダイヤモンドクラブ
⑳堀二東部長寿会
㉑高鼻町二丁目友の会
㉒高鼻町三丁目くらぶ
㉓桜木町四丁目永寿会
㉔桜木町四丁目桜和会
㉕大成一丁目八幡長寿会第二クラブ
㉖大成三丁目実業会第二クラブ
㉗東大宮自治会寿クラブ
㉘東大宮2丁目シニアクラブ
㉙南中野共寿会
㉚南中丸長寿会
㉛膝子長寿会
㉜大谷第一長寿会
㉝南平台シニアクラブ
㉞東宮下団地第一親和会

㉟東宮下団地第二親和会
㊱蓮沼第三長寿会
㊲深作伸生会
㊳深和倶楽部
㊴喜楽会松組
㊵第2旭寿会
㊶第一八寿会
㊷大和会
㊸仲町寿会
㊹白嶽すばる会
㊺神田長寿会
㊻みどり会
㊼いい汗かこう会
㊽イーピア西浦和はつらつ会
㊾ラミーユ浦和・活き活きクラブ
㊿田島団地寿友の会
①北三シニアクラブ
②針二寿楽会
③鎮家六寿会
④前地あかね会
⑤元町3丁目和楽会
⑥松本婦人クラブ
⑦寿楽会
⑧さつき会
⑨細野福寿会
⑩さわやかクラブ第三
⑪山崎みつば会
⑫八千代会
⑬岩槻西部長寿会
⑭宮町永寿会
⑮弥生クラブ
⑯09たんぽぽの会
⑰大戸長生会
⑱大口長生会
⑲横根寿会
⑳笹久保長寿会
㉑和土住宅和み会
㉒黒寿会
㉓尾ヶ崎長生会
㉔グリーンクレスト長生会
㉕東岩槻福寿クラブ
㉖コスモ野ガーデンシティシニアクラブ
㉗針四寿楽会
㉘シニアなかよし会
秩父市秩父
①相生町長寿クラブ
②鴻の上町長寿クラブ
③上野町悠友クラブ
④栃谷町長寿クラブ
⑤上宮地長寿クラブ
⑥近戸町長寿クラブ
⑦中山田長寿クラブ
⑧道生町長寿クラブ
⑨大沼町福寿会
⑩番場町長寿クラブ
⑪宮本町長寿クラブ椿会
⑫日野田町長寿クラブ
⑬下郷長寿クラブ
⑭下山田長寿クラブ
⑮久那長寿クラブ
秩父市荒川
①久那シルバークラブ
②白久寿クラブ
所沢市
①日吉町長生クラブ
②星の宮長生クラブ
③島台長生クラブ
④上安松西長生クラブ
⑤荒幡長生クラブ
⑥弥生町長生クラブ
⑦岩崎中町長生クラブ
⑧堀之内長生クラブ

⑨氷川長生クラブ
⑩上新井長生クラブ
⑪小手指第2長生クラブ
⑫小手指第8長生クラブ
⑬三商長生クラブ
⑭若松町長生クラブ
⑮緑町2丁目長生クラブ
⑯緑町3丁目長生クラブ
⑰緑町4丁目西長生クラブ
加須市加須
①下高柳福寿会
②町屋新田平成クラブ
③久下塚明寿会
④串下長寿会
本庄市
①万年寺萬寿会
②照若町明華会
③末広町第1長寿会
④末広町第2長寿会
⑤本町これから会
⑥小和瀬寿会
⑦久々宇久寿会
⑧小島白梅会
⑨新井・三友第2親寿会
⑩本田長生会
⑪久下塚明寿会
⑫西五十子寿楽会
⑬西富田延命会
⑭鍛冶町歌寿会
⑮本町玉和会
⑯児玉(下町1)生山会
⑰児玉(下町2)大有クラブ
⑱共栄クラブ
⑲第二金屋遊友クラブ
春日部市
①ゆうゆうみどり会
②二桜会
③東中野寿会
④春秋クラブ
⑤小淵松寿会
⑥梅田会
狭山市
①入間川旭寿会
②中央第三寿会
③鶴ノ木第二寿会
④入間川東寿会
⑤水押友和会
⑥水野長寿会
⑦悠々クラブ東急台
⑧フラー楽友会
⑨新狭山ハイツ寿会
⑩東三ツ木寿会
⑪つつじ苑青葉会
⑫城山なごみ会
⑬みどりの会
羽生市
①下手子林長寿会第1支部
深谷市
①本住町長寿会
②栄町長寿会
③国濟寺東部寿会
④国濟寺西部寿会
⑤岡部健康クラブ
上尾市
①緑丘第一いきいきクラブ
②緑丘第二いきいきクラブ
③仲町いきいきクラブ仲二会
④愛宕第一いきいきクラブ
⑤東寿会
⑥陣屋いきいきクラブ
⑦二ツ宮いきいきクラブ
⑧本町五・六丁目長寿会

総力を結集して市町村老連が

新地域支援事業へ参画しましょう

114号
特集

友愛活動

～老人クラブの

について ②

基本の活動～



前号では、「友愛活動」を進めるにあたっての全体像を紹介してきました。より具体的な活動への実践段階に入った市町村老連も増えてきました。

今号から実際に実践している具体例を紹介します。友愛活動を実践する単位クラブの事例を参考に、活動に加速を着けていただければ幸いです。

1. 多様な生活支援

一人暮らしや、高齢者だけで暮らしている世帯が身近にたくさんあります。ちょっと困った時の助け合いがこの「友愛活動」の基本です。

どのような支援が行えるのか具体例を紹介します。

① ごみ出し、電球交換もあります。

軽作業：電球・電池交換、室内の小物移動、窓ふき、ゴミだし、草取りなどなど(実費は依頼者が負担です)

② 「いっしょに買い物に行きませんか？」

月2回程度、車に乗り合わせ、お米・飲み物など重くてかさ張る物の買い出し。車中の会話の楽しいツアー。外出支援なども同様にできます。

③ 「庭木の剪定ならできますよ」

プロの庭師ではないけど、伸び放題の木々の枝なら、それなりの剪定を「僕がやりますよ」と声を掛けてくれる人がいました。

④ 声掛け・安否確認

いちいち訪問すると、互いに気を使うが、見かけた時に雑談するなどは有効な状況確認になります。

老人クラブの行事のお知らせなどは手渡しを基本としたいものです。

⑤ 高齢者を狙った詐欺防止

テレビでも被害防止を呼び掛けていますが、知った人からの話は、防止効果が高いと言われています。声掛けついでに話してみましょう。

多様な生活支援は、個人の生活の中に入り込む可能性があります。困っていること(ニーズ)を把握し、お互いの信頼関係を築きましょう。既実践されている方々の体験では

- (1) 出来る事から始める
- (2) 嫌な事(難しい)はやらない
- (3) 無理しない
- (4) 「やってあげる」の気持ちは捨てる
- (5) 他の団体(社協・自治会など)と協働・連帯で実施



活動の原点は、「お互いさま」です。
川越市老連「第七支部白扇会」の実践例を紹介します。

第七支部白扇会 (川越市)

川越市老連・第七支部白扇会(会員数は52名)の石田憲治会長(82歳)は、「身近で親身におもてなし」をスローガンに友愛活動及び介護予防・生活支援を積極的に推進しているとのこと。

明るく、楽しく、元気に遊ぶ「魅力ある白扇会を！」を目指し、白扇会は「暮らし援助チーム」を組織して生活支援、電球交換、通院送迎、高枝刈り、軽作業、水漏れなど会員が出来る範囲の介護予防・生活支援を提供しています。

また、現在支援を受けている方々30名を対象に「友愛実践活動アンケート調査」を行い、性別・年齢、居住状況、外出状況、見守り支援の要否、安否確認の希望、ゴミ出しなど生活支援の必要性を平成29年1月に調査された。調査データを基に、更にきめ細かい支援の提供を目指しているそうです。さすがですね。



平成二十九年 度

埼玉県老人クラブ健康づくり大学

卒業式



平成二十九年年度の「埼玉老人クラブ健康づくり大学」の卒業式が、十二月八日（金）、銀座アスター（川口リリア十四階）で開催された。七月十九日に入學式。今年度の学生は五十一名。約半年にわたり、老人クラブのリーダーを目指し高齢者福祉総論・組織運営・健康



づくりなどを学んだ。

高橋義一学長から卒業証書の授与と告辞がおこなわれた。学生を代表し小山久夫氏（加須）が、「まなぶ機会が得られたこと・大学の運営スタッフへの感謝・出会った仲間への感謝・これからの活動へ役立ていく」と力強い誓いの言葉が述べられた。

全国老人クラブ連合会会長、埼玉県福祉部長からの祝電を竹内榮一県老連副会長から披露された。また内田まさ子県老連副会長からお祝いの言葉をいただいた。

卒業記念パーティでは、各班が工夫したパフォーマンスが披露された。仲間の住んで居る町の駅名で作った「鉄道唱歌」、ズーズー弁の掛け声のラジオ体操など笑いの渦。客席を踊りの輪にした炭鉱節など別れを惜しみ賑やかな時で

した。

高橋義一学長が挨拶の中で述べられた「元気なうちに、元気な人へ繋ぐことが大切」が組織を継続する秘訣のような気がしました。

さいたま市 渡辺 充



平成二十九年 友愛実践活動研修会

○平成三十年一月十二日(金)午前十時、彩の国すこやかプラザ、セミナーホールで開催。

参加者 二四六名

・開会の言葉 県老連副会長(女性委員長) 内田まさ子氏

・挨拶 県老連会長高橋義一氏

・県老連役員 読み上げ紹介

○コーラス披露

女性委員会 ドレミの歌他

○講演

①「地域包括支援センターの役割と老人クラブの連携について」

講師 さいたま市桜区南部地域包括支援センター 管理者 彦坂祐輔氏

地域包括支援センターは日常生活圏域(中学校区)に置かれ、介護・医療・福祉などどんなことでも高齢者が住みなれた地域で、相談できる窓口。高齢者の家族や関係者も相談が可能。在宅にからめて、ザイタックが通称。

まだまだ、老人クラブで「どこに相談したらよいか分からなかった」「もっと早く相談すればよかった」「地域包括支援センターを知らなかった」というような場合、センターがあることを知って欲しい。

②「老人クラブが取り組む友愛活動と地域包括支援センターの連携について」

講師 さいたま市桜区老人クラブ連合会長 岡崎憲次氏

さいたま市桜区には老人クラブが二十団体、約一、四〇〇名の会員を擁する。

平成二十八年十二月に、「友愛活動(見守り)を全クラブで行うことを決め、「みんなで寄り添う友愛活動」を目指す。

例えばイトーピア西浦和「はつらつ会」では、見守りチームが毎月一、二回実施しているがセンターの支援を遠慮なく受けるようにしている。

○質疑応答

「社会福祉協議会と地域包括支援センターの関係はどうなのか」など意見を含めた、質疑応答三名。

○休憩

○県老連友愛実践活動モデル地区事例発表

①「これからの友愛活動」

さいたま市老人クラブ連合会見沼区老連会長 山路 孝氏

見沼区老連では、四年前から五チームの友愛チームが活動。「伸ばそう!健康寿命、担お

う!地域づくりを」を目指して平成二十九年十二月から、全クラブで「やってよかった。続けよう」との思いで活動している。

②「日々の活動と友愛活動」

入間市老人クラブ連合会 会長 澤田 茂氏

人口十五万の市だが、老人クラブの加入者は四、六〇〇人で、ここ十年間で六〇〇人以上減少。そこで平成二十八・二十九年度、1、老人クラブの良い所を見つけ、会員に知らせる。

2、会員以外でも活動に参加できるように努める。

③「川越市老連における友愛実践モデルの取組みについて」

川越市老人クラブ連合会 社会奉仕部長 小林 松十郎氏

県老連椎名主査の九回に及ぶ指導の検討会で「取り組み案」をまとめ、七月に理事会で承認。八月に全体説明会(全単位クラブ会長参加)を実施。九月、十一月に各地域に十九回の出張説明会を実施。友愛活動の取組みの徹底を計り、十二月一日よりスタートした。

今後、「老いるショック」にならないよう頑張りたい。

④「友愛活動の進め方」

深谷市老人クラブ連合会 会長 中山 保氏

平成二十九、三十年度、活動の指定を受けた。今後平成二十六年より自主的に実施している見守り活動を、市老連の事業と

して実施すること。さらには先進的に活動して単位クラブもある。市老連の事業の参考にしたい。

⑤「シニア(老人)クラブの今と将来」

さいたま市老人クラブ連合会中央区老連 会長 竹内 榮一氏

ほとんどの老人クラブが「シニアクラブ」の名称を使う。シニアクラブの根本は単位クラブにある。

単位クラブへの若手の入会による、その強化をはかる。

⑥「友愛実践活動の取り組みと現況について」

吉川市連合長寿会友愛推進委員会 委員長 宮崎 啓一氏

連合長寿会が行う友愛活動にはいろいろな問題点が指摘されたので、充分な理解が得られないよう、「吉川市要援護者見守りネットワーク」に参加した。

○質疑応答 一名。

閉会

○総括 埼玉県老人クラブ連合会 副会長 成田準之助氏

友愛活動への関心の高まりから、いろいろな形で行われているが、ぜひ今日の発表を、単位クラブや連合会で活かして欲しい。

○閉会の言葉 埼玉県老人クラブ連合会副会長 竹内 榮一氏

深谷市 小林 英

平成二十九年 度 県老連女性リーダー 日帰り交流研修会

平成二十九年 度 県老連女性リーダー日帰り交流研修会が二月二十三日（金）、彩の国すこやかプラ

ザに於いて開催された。市町村老連の女性リーダー及び市町村職員併せて二百人余りが参加し盛会であつた。

リーダーへの期待

栃木県老連の白根沢彰常務理事・事務局長からテーマに沿って次の講演を頂いた。

- (1)はじめに (2)会員数の状況 (3)社会の人口構造の変化 (4)老人クラブ活動の変化 (5)老人クラブ活動に係る最近の状況 (6)老人クラブに期待される役割 (7)支え合い社会の実現は、行政、自治会が重要 (8)終わりに

白根沢講師は講演の締め「在宅高齢者に対する生活支援などの活動は、女性リーダー主導で行って頂きたい」と結ばれた。

◆新座市の新地域支援事業の紹介

椎名県老連主査より新地域支援事業の説明、次いで金山新座市職員より新座市の取り組みを紹介頂いた。

◆実技「健康体操」

田中道子健康づくり推進員（全老連認定講師）の軽妙なコメントに女性リーダーの皆さんは大笑い。参加者がリラックスした後、ストレッチで体の筋肉をほぐし、「金



研修会は、県老連女性委員会の玉水きみ子副委員長の開会の言葉、内田まさ子委員長の挨拶で華々しく始まった。

◆女性委員によるコーラス

内田委員長の指揮により、女性委員七名が「ドレミの歌、世界に一つだけの花」を披露された。内田委員長は、足跡の素人集団と謙遜されたが、素晴らしいコーラスであった。参加者から盛大な拍手があり、研修会を盛り上げる素晴らしい演出であった。

◆講演「支え合い社会における老人クラブの役割と女性

毘羅さん、チャチャチャ」の曲にのせて健康体操をご指導頂いた。

この健康体操は、「体の筋肉をほぐし、鍛えるばかりでなく、心まで和ませる効果がある」と感じ

た。研修会の総括は石川みよ子県老連女性委員会副委員長、閉会の言葉は浅見タカ子副委員長が行い、成功裏に研修会を修了した。

越谷市 北山 隆司



芸達者の祭典

彩愛クラブ新座 第四十一回 演芸大会

平成二十九年十一月十六日新座市民会館で芸能大会が盛大に開催されました。市内の単位クラブから四十団体が合唱・カラオケ合唱・民謡合唱・民謡踊り・ギター演奏・日本舞踊など多種多様な芸が披露されました。ちよつと気取った衣装に統一した団体、普段着で気軽な感じの団体、リズム楽器を色々揃えて工夫した団体など、見る人目線での工夫があり、飽きることなく観ていられました。印象に残った演出を何点か紹介しま

す。
その一〈ときの会〉 人数が多い団体でした。三段に列が重なっています。後ろの列の人は顔など客席からは見えません。ところが歌が一番から二番になる時に前列が一番後ろに下がり二列目が前列へ。三番目には全員が前列となり大喝采。



その二〈北原会〉 ド派手な衣装でパーツと明るく。赤の法被に囲まれた女王さま。

迫力の唄声は会場が一気に盛り上がりました。驚きです。



その三 アトラクションは「STYLE3!」 バイオリン、コントラバス、ピアノのトリオ。表情豊かに歌い上げるバイオリンのメロディーにベースが奏でるリズムと和音。それにピアノで更に深みのある音を重ね、とても三人での演奏とは思えないものでした。場内は興奮の渦。ロックコンサートのようにタオルをクルクル回し、さらに興奮。アンコールまで要求し、予定時間を超過したが、この興奮が影響してかとても暖かく楽しい芸能大会でした。

さいたま市 渡辺 充

川越市老連

友愛モデル事業に取り組み

友愛モデル事業の取り組みの経過を報告します。

●友愛活動推進委員会の設立

正副会長、社会奉仕部、女性部が主体となって「友愛活動推進委員会」を設立し、事業を推進する事になりました。

●友愛活動の項目の決定

①見守り支援 ②生活支援 ③健康づくり ④親睦・交流に決定。

●説明会の実施

①全体会を八月二十一日に実施
②九月、十一月に各地域の支部、単位クラブを廻る出張説明会を十九回行った。

③十二月一日より活動開始。

●活動内容

①通常行っている活動で、新たに増やすものではありません。
②全会員が参加の会員限定です。

▽本人の活動記録をとります。
▽見守り支援活動は、回覧等を手渡す時や例会への電話での確認等の「声かけ」です。
▽健康づくり活動では、各クラブが多様な運動をしているので項目は限定はしません。



③クラブ毎に友愛チームを編成。
④見守り対象者を洗い出します。

●集計は、三ヶ月毎に行う

①集計順
個人↓班長↓クラブ会長↓支部長↓事務局。

②記録用紙を統一する。

▽個人用、単会用、支部用、事務局用↓県老連に報告。

●行政への働きかけ

活動への取組み前に、県老連の事務局と市老連原会長・社会奉仕部長・事務局が行政に面会し説明した。その結果、行政が進める「川越市生活支援体制整備事業の第一層協議体」に「市老連」が見事参加できました。

川越市 小林 松十郎

全老連活動賞

春日部市いきいきクラブ連合会

県東部の春日部市（人口約二十三万六千）のいきいきクラブ連合会（成田準之助会長）は、五十八クラブ、約二五〇〇名の会員を擁する。

会員の高齢化とともに、「健康づくり活動」を進めるために体育部会を置き、高齢者の競技として伝統的なゲートボール、会員の希望に基づくグラウンド・ゴルフ、ワナゲ、吹矢など取上げてきた。

事業の展開にあたっては、市の地域が広いので、身近な公民館で開催し、会員や市民が参加できるように配慮してきた。

また、ストレッチを中心とした健康体操で、介護予防を目的としており参加者が自宅で継続的に行えるものである。

深谷市
小林 英



中丸親和会（北本市）

北本市老連傘下の中丸親和会は、会員数六十名ほどのクラブで、平成二十二年に結成された単会ではありますが、その成長発展ぶりは何とも、さまざまな活動にたゆまず参加、目を見張る思いであります。その活動運営の原動力は、会長である内山四郎氏の活躍と、役員はもとより全会員の協力体制は、素晴らしいものがあります。

そうしたなか、昨年、北本市老連会長の音頭により、健康づくりの一環として、健康麻雀は如何かと、発想、数ある単会が集い、市老連一丸となって、意義あるひとときを過ごし益々の発展を心みております。

北本市 佐田一郎



大宮プラザシニアクラブ

（さいたま市西区）

小藤伸一会長（六十九歳）は、会員二百五十四人を束ねています。また行事役員として①旅行②新年会③講演会④総務⑤広報誌の役割を担当し、会長だけへの負担を分散しています。

クラブとしての行事も充実しています。会はサークル活動を求心力としています。会員は参加したいサークル活動を楽しむことを選択できます。サークル掛け持ち大歓迎です。会館に行けば必ず何かをやっている場所として「みんなの集える場」となっています。

各サークル活動は心と体の健康を維持することに力点を置いています。健康体操・水彩画・キーボード演奏・健康マージャン・囲碁・太極拳&声出し・書・写真・男性コーラス・ゴルフなど。写真会（写真）は毎月撮影会にバスをチャーターして出かけています。男性コーラスは、さいたま市民音



楽祭大宮合唱フェスへの参加経験あり。
体を動かせば心ウキウキ。

さいたま市 渡辺 充

全老連百万人会員増強運動特別賞

和光市生きいきクラブ連合会

「会員増強運動への和光市生きいきクラブ連合会の取組」

○単位クラブの会員増強

単位クラブの会員増強については、月例の理事会で、各クラブの活動取組等を発表したり、各クラブの会員数の発表を行ったりし、会員増強の意識付けをしています。

また、魅力ある連合会活動として、敬老事業やクラブ活動、連合会独自のエンディングノート作成等を行い単位クラブ単体では行えないことを、主導して実施し、会員の増強につなげています。

○新クラブの設立、単位クラブの復帰

老人クラブが現在ない地域の自治会や、昔老人クラブの組織があった地域の顔役に働きかけて、新規クラブ発足の手伝い、旧クラブの再組織化の手伝いをしています。

和光市 事務局



全老連百万人会員増強運動特別賞

三芳町老人クラブ連合会

「百二名の新クラブの設立」

三芳町老連（坂本隆男会長）では、平成二十五年の会員数七九六名が、平成二十八年では八八一名と九十一名の増員と成りました。

これは老人クラブが解散となつている「藤久保二区」へ連合会より、再結成の要請をしたところ、地元の有



白藤会の設立準備総会

志三十七名が「設立準備委員会」を立ち上げ、各人が熱心に個別訪問を中心に勧誘を行いました。有志の方々の熱意に、予想の三倍近い百二名の加入者を集め「白藤会（齋藤達次郎会長）」を設立することができた結果です。

藤久保二区には、町の歴史に詳しく講演者に最適な人や、日本文化である囲碁を世界に広めた人、またゴルフではギネスブックにチャレンジしているグループなど人材の宝庫です。きっと未来が明るい会に発展するものと確信しております。

川越市 小林 松十郎

中関戸悠々会（蓮田市）

悠々会は、

解散した会の後を、平成二十八年新規の会として立ち上げ、その後一年間で三十三名増やし合計百十四名（男六十名、女五十四名）となったすばらしいクラブです。この会員増強の秘訣は、役員が一致団結し、自治会の多大な協力を得られた事です。六十代七十代を中心に声掛けを行ない、活動等を書面にして、訪問も熱心に実施しました。自治会報にも加入のお願いを掲載。主な活動は、ゴルフ、ターゲットボードゴルフ、カラオケ、お茶会、サロン、見守り、昔の遊びを小学生に伝授等、



多岐にわたっています。各部長、役員のがんばり、笑顔が、会員に伝わり「入って良かった」という声があちこちで聞かれています。近々吹矢も取り入れるそうです。模範となる会員増強、活動、誠にありがとうございました。

事務局 落合 一弘

大好評! 旅らんどがお勧めするお得なお宿!

※平日に限ります

ポイント

- ・15名様以上送迎付宿泊プラン!
- ・傷害保険（死亡時1000万円）付!
- ・宴会時2人に1本の割合でビール付!
- ・宴会は完全個室宴会場にて!
- ・宴会時カラオケサービス!
- ・宴会時、全員にお酒又はジュース1本付!
- ・観光を取り入れたオリジナルコースを無料作成!

県	地名	ホテル名	1泊2食（税込）	
			4~9月	10・11月
長野	上山田温泉	ホテル雄山	11,800円	12,800円

※その他指定旅館以外のホテルも多数ございます! ※10名様から送迎可能なホテルもございます!

詳しくは、お問い合わせ下さい。資料をお送り致します。

全国旅行業協会（ANTA）会員・栃木県知事登録旅行業第3-695号

個人宿泊から
団体旅行まで
予約・手配・コース作成は

株式会社 旅らんど

〒320-0822 栃木県宇都宮市河原町7-5 フェニックス瑞雲508号室

028-688-8322 FAX 028-688-8323

総合旅行業務取扱管理者/金子 慎

営業時間 AM9:00 ~ PM5:30（定休日：土・日・祝日）

【企画実施】楽旅クラブ 茨城県知事登録旅行業2-618号
茨城県筑西市幸町3-15-11

お電話1本で!

狭山市フラワー楽友会

笑顔あふれるお茶会

平成二十九年十二月四日(月)午前十時より正午まで、フラワー楽友会(関川好弘会長、七十七歳、会員は男性三十八名、女性五十三名、合計九十一名)のお茶会が「狭山市フラワーヒル東公園管理事務所内」にて、参加者五十四名で開催された。

●お茶会

毎月第一月曜日に約五十名、六十名で開催される。会場では四角のテーブルに男女混合の十人づつのグループにわかれて着席。結婚式場の様な華やいだムード。まず、関川会長の挨拶、つづいて、狭山市老連の五部会(学習部、福祉部、生きがい部、健康部、女性部)の事業報告と案内等の情報交換。今回は「クリスマス・バージョンのお茶会」の為、クリスマスの飾り付けがなされた。ケーキとコーヒーで一息いれる。その後、担当会員の指導で準備体操で体をほぐし、二組に分かれてワナゲのゲームで汗を流した。休憩後、各人に分厚い歌集が用意されていて、ピアノが得意な会員の伴奏で全員が揃って「クリスマスソング」の大合唱。この会は平均年齢が七十六歳とか、若くて働き者が揃っている。会の

運営やゲームを進める人、キーやコーヒーを準備する人、きびきびと笑顔で動いているのが印象的でした。

●会の名称と由来

前老人クラブ(明友会)が解散後、地区にはどうしても老人クラブが必要と考える有志で三年前に再結成。地区の名称「フラワーヒル」から、「フラワー楽友会」と命名した。

●年間の事業

- ① 年一回の日帰り旅行。
 - ② 月一回のお茶会、ウォーキング、夜間の防犯パトロール。
 - ③ サークル活動
マグダーツ、絵手紙、カラオケ、麻雀、グラウンド・ゴルフ。
- 会員の増強と今後のあり方
- ① お茶会への「お試し参加」等の呼びかけで、仲間を増やしたい。
 - ② 老人会の存続のため、役員の世界交代を発足時より検討中。

川越市 小林 松十郎

元気に活躍する
会員の紹介

越谷市老人クラブ連合会

清水絹代副会長



《大活躍のスーパーウーマン》
越谷で元気な女性といえば、新川一丁目扇寿クラブの清水絹代副会長の名前を挙げたい。同クラブ

は市街化調整区域にあり、会員数51名、高齢化により会員数が減少傾向にあったが、団塊世代を勧誘し事なきを得ている。クラブ運営のモットーは、仲良く、楽しく、元氣よく、とのこと。

清水副会長は、クラブでの職務はもとより、友愛活動では先頭に立って牽引し、カラオケ、グラウンド・ゴルフ何でも御座れ。

一方、越谷市老人クラブ連合会では、副会長・女性部会長として会議、総会では常に司会を務め、三代世交流、趣味の作品展、研修会を企画、立案し、活躍している。また、バスでの研修会では、車中に於いて頭の体操(クイズ)やビンゴゲームで盛り上げ、参加者を飽きさせない。

越谷 北山 隆司

「彩愛クラブ埼玉」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。



編集後記

埼玉県老人クラブ連合会機関誌「彩愛クラブ埼玉」には友愛活動についてや各地区の力強い活動や交流事業が紹介され、これを読む大勢の方々ができるように理解し、その活動を自分達の中で利用するかがこの機関誌の目的でもある。

友愛活動にも色々な型があり、人助けも隣人に手を上げて笑顔で挨拶、手を上げるだけで相手に気持ち伝わり、難しい言葉や理屈ではなく、同じ世代の仲間としての気持ち伝わってこそ友愛ではなからうか。そこから手伝いや相談となり、その集結がクラブ増員となっていくようだ。老人クラブと言うと中々入会して貰えないと悩み、何々会と名前を変えてもどの様な会ですかと聞かれると老人会ですと答え、やはり成功クラブでは、活動内容といかにか大勢に感動を与える事が出来る役員が居るかに掛かっているようです。長い人生を過ごした我々がそれぞれ違う生活をしてきて、考え方も色々、その集まりが老人クラブだと思ふ。人生は短い時間の集合体、自分の為に大事に使い、元氣を取り戻して回りの人達をより幸せにするような一年にしてみたい。増員とは難しく考えるより原点があるのでは。

新座市 伊藤 史郎